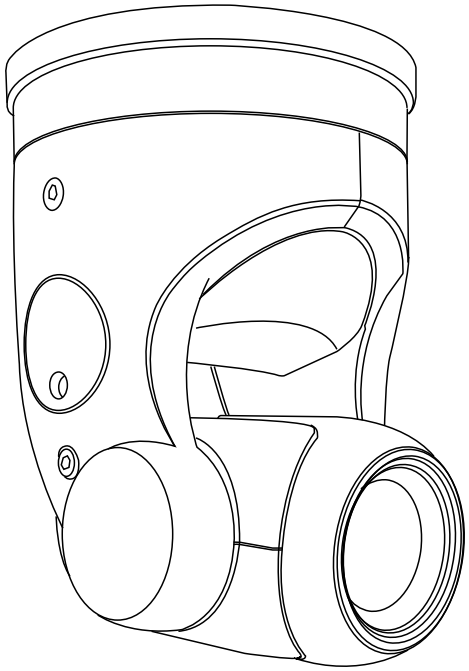
SELCO
Security Link to the Cosmos

取扱説明書

パンチルトズームカメラ
SCZ-2000



このたびは、パンチルトズームカメラ SCZ-2000 をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。
お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。
映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。

⚠ 注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。

使用上のご注意

長時間ご使用いただくために

周囲温度-10℃～+55℃（推奨温度40℃以下）、湿度75%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

＊ベンジン、シンナー、化学雑巾などは使用しないでください。変形、変色などの原因になります。

強い光にカメラを向けないでください

画面にスミアなどを生じさせることがあります。また、CCD内部のフィルターを劣化させ、画像が変色することがあります。

レンズの清掃

レンズクリーニングペーパーなどで行ってください。

設置上のご注意

十分な強度のある場所に取り付けてください。

落下、破損の原因となることがあります。強度が不十部な場所に取り付ける場合、十分な補強を施してください。

ネジやボルトはしっかり締付けてください。

結露、雨水の浸入、落下の原因となることがあります。

目次

免責について 2
個人情報の保護について 2
安全上のご注意 3
目次 5
製品特徴 6
製品・同梱品の確認 7
１．設置方法 8
1.1 ディップスイッチの設定 8
①カメラ設定 8
②通信設定 9
③カメラ ID 設定 10
1-2.天井への取付け・ケーブル接続 11
1-3.クリアハウジングの取付け方法 14
２．メインメニューの設定 15
2-1.本機の起動 15
2-2.本機の基本操作 15
①カメラ ID の指定 15
②パン（水平旋回）・チルト（垂直旋回）・ズーム操作 15
3．MAIN MENU（メインメニュー）の設定 16
3-1．MAIN MENU（メインメニュー）の構成 16
3-2．MAIN MENU（メインメニュー）の起動・操作 18
3-3.動作設定（MOTION MENU） 19
①プリセット設定（PRESET） 19
②ツアー（巡回動作）設定（TOUR MENU） 20
③スキャン設定（SCAN MENU） 22
④パターン設定（PATTERN MENU） 24
⑤エリア設定（AREA） 26
⑥アラーム設定（ALARM） 27
⑦プライバシーマスク設定（PRIVACY） 29
3-4.ドーム設定（DOME MENU） 30
①カメラタイトル設定（TITLE） 30
②カメラ動作保全機能（POWER UP ACTION） 30
③パーク設定（PARK ACTION） 30
④OSD 設定（DISPLAY ON/OFF） 31
⑤ズーム連動スピード調整機能（SPEED BY ZOOM） 31
⑥ファン・ヒーター設定（FANHEATER CONTROL） 31
⑦ファクトリーリセット（FACTORY SET） 32
3-5.カメラ設定（CAMERA MENU） 33
①フォーカス設定（FOCUS） 33
②デジタルズーム設定（D-ZOOM） 33
③ホワイトバランスの設定（WHITE BAL. MENU） 33
④逆光補正機能（BACKLIGHT） 34
⑤カメラ露出設定（EXPOSURE） 34
⑥デイナイト機能設定（DAY/NIGHT） 36
⑦アイリス設定（IRIS SET） 37
⑧ファクトリーリセット（FACTORY） 38

3-6.設定クリア（CLEAR MENU）.....38
3-7.カメラ再起動（PTZ RESET）.....40
4.初期設定一覧.....41
5.その他.....42
6.仕様.....43
7.外形寸法図.....44

製品特徴

屋外設置可能

- IP64 準拠（防滴構造）により、カメラ本体だけでそのまま屋外に設置可能です。
- 激しい風雨にさらされる場所に設置される場合、本体内部に雨水が侵入する恐れがあります。このような場所で使用する場合、クリアハウジングをカメラ本体に取付けて下さい。

広範囲の撮影が可能

- 水平 360°エンドレス旋回
- 垂直 235°オートフリップ機能（自動上下反転機能）
- カメラの真下を通過する被写体をスムーズな動作で撮影が可能になります。

光学 10 倍ズーム機能

- 光学 10 倍、オートフォーカス機能搭載
- デジタルズーム（10 倍）との組合せで最大 100 倍ズームを実現。

プリセット機能

- 最大 63 箇所のプリセットポジションの登録が可能です。

プライバシーマスク機能

- 撮影範囲以内の特定の場所を最大 4 箇所までのマスキングできる機能を搭載しており、プライバシー対策などに適応します。

デイナイト機能搭載

- 低照度時には自動的に白黒映像に切替りかわります（ON/OFF 切換、IR カットフィルター搭載）。

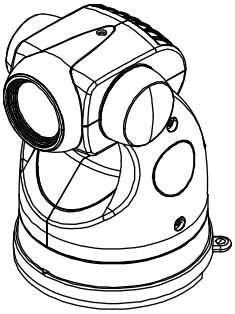
エリアネーミング機能

- 特定の撮影エリアに名称設定（最大 4 箇所）が可能。

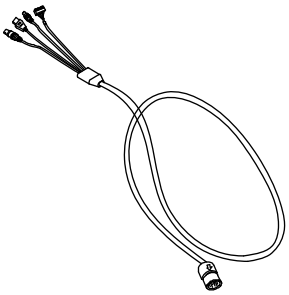
映像ノイズ除去機能（SSNR 機能）

- 次世代アルゴリズムにより、低照度時のチラツキ（ノイズ）を削減し、鮮明な映像を映し出します。

製品・同梱品の確認

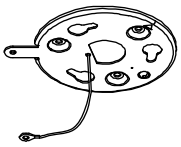


SCZ-2000 本体



接続ケーブル

アラーム入力/
リレーケーブル



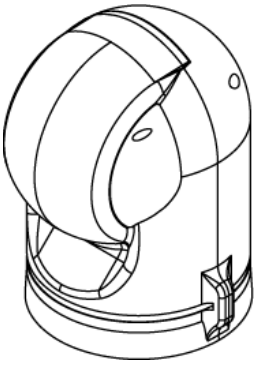
カメラマウント金具

カメラマウント取付けねじ
×3

カメラ固定ねじ

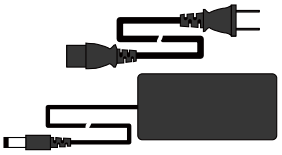
RS-485 端子台

安全ワイヤー固定ねじ



クリアハウジング

クリアハウジング
固定ねじ×6

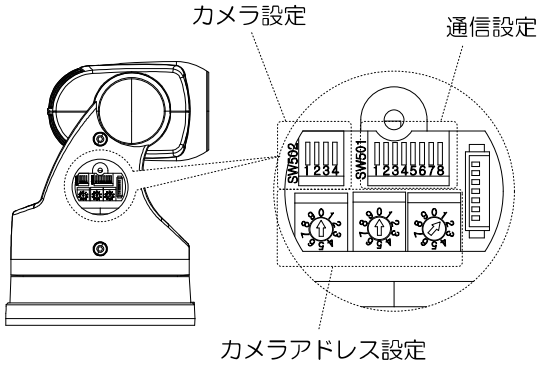


AC アダプター

1．設置方法

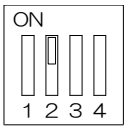
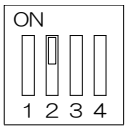
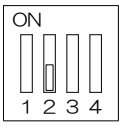
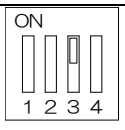
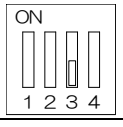
1.1 ディップスイッチの設定

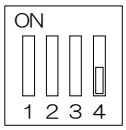
本機の制御には、あらかじめ本体のディップスイッチ・ダイヤルの設定を行う必要があります。
本機側面の保護フタを外し、内部のディップスイッチ・ダイヤルを調整します。
ディップスイッチ・ダイヤルの配置は以下の通りです。



①カメラ設定

カメラの設置状況に合わせて設定して下さい。
カメラを正立状態にしたときに、ディップスイッチを上にすると[ON]となります。

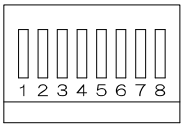
スイッチ番号	設定内容	ディップスイッチ
1	使用しません。	-
2	RS485 の終端抵抗の設定を行います。 カメラ 1 台を設置の場合：[ON]に設定して下さい。	
	カメラを複数台設置している場合：RS485 接続の末端のカメラのみ[ON]、中間のカメラは[OFF]に設定してください。	末端：  中間： 
3	映像の天地を設定します。 天吊り設置の場合：[ON]に設定して下さい。 正立設置の場合：[OFF]に設定して下さい。	 

4	ビデオ信号を設定します。 [OFF]に設定して下さい。 （設定を変更しないでください）	

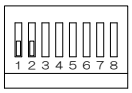
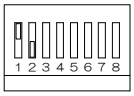
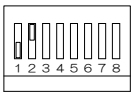
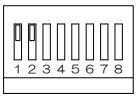
②通信設定

接続するコントローラーやデジタルレコーダーの通信仕様に合わせて、下表を参考にして設定してください。

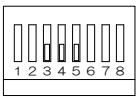
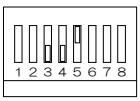
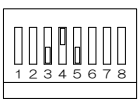
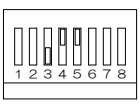
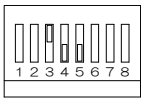
【設置上のご注意】
コントローラーやデジタルレコーダーなど本製品に接続する機器の通信設定は、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

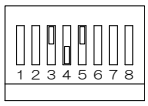


■パリティの設定

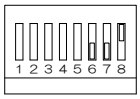
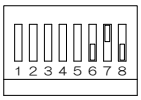
設定内容	1 番スイッチ	2 番スイッチ	DIP スイッチ
NONE	OFF	OFF	
EVEN	ON	OFF	
ODD	OFF	ON	
NONE	ON	ON	

■通信速度（ボーレート）の設定

設定内容	3 番スイッチ	4 番スイッチ	5 番スイッチ	DIP スイッチ
2400dps	OFF	OFF	OFF	
4800dps	OFF	OFF	ON	
9600dps	OFF	ON	OFF	
19200dps	OFF	ON	ON	
38400dps	ON	OFF	OFF	

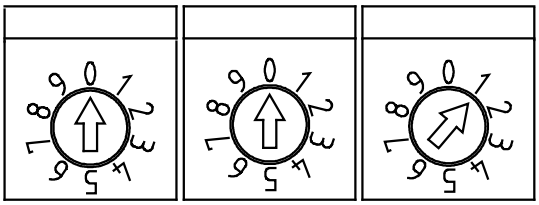
57600dps	ON	OFF	ON	

■プロトコルの設定

設定内容	6 番スイッチ	7 番スイッチ	8 番スイッチ	DIP スイッチ
PELCO-D	OFF	OFF	ON	
PELCO-P	OFF	ON	OFF	

③カメラ ID 設定

本機をコントロールするには、カメラ ID の設定が必要です。
カメラ ID は任意の番号を割り振ることができますが、他のカメラ ID と重複しないようご注意下さい。カメラ ID が重複した場合正しく動作しません。



SW503　SW504　SW505

スイッチ番号	設定内容
SW503	100 の位を設定します。
SW504	10 の位を設定します。
SW505	1 の位を設定します。

設定例：[SW503]＝1、[SW504]＝2、[SW505]＝5　のとき
カメラアドレスは[125]となります。
初期設定：001（[SW503]＝0、[SW504]＝0、[SW505]＝1）

【設置上のご注意】
ディップスイッチの設定が終わりましたら、ディップスイッチふたをネジで確実に固定してください。固定が不十分な場合、雨水が浸入し故障の原因となることがあります。

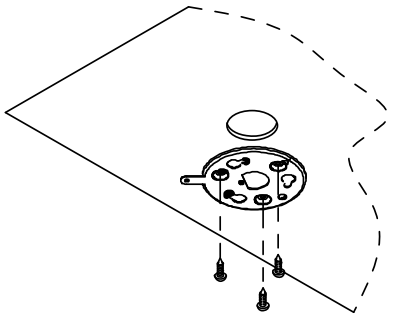
【参考】
コントローラーやデジタルレコーダーなど本製品に接続する機器のそれぞれの取扱説明書も合わせてご参照ください。

1-2.天井への取付け・ケーブル接続

【設置上のご注意】

- 強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。
- 石こうボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。
- 設置は、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 以下の説明では天井に取り付ける場合の設置方法について説明しておりますが、転地逆に設置する場合も同様の方法で設置して下さい。
- 必要に応じて、同梱の SCZ-2000 用クリアハウジングをご使用下さい。

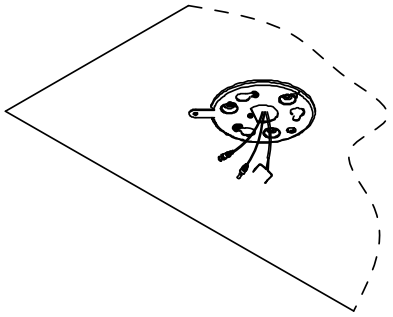
ステップ1



配線用穴、ねじ用穴をマーキングしておきます。
カメラマウントを型紙代わりに利用し、配線（映像、電源、制御（RS-485）、アラームなど）用の穴（φ25～30mm）をあらかじめ開けておいてください。
カメラマウントをカメラマウント固定ネジで天井面に固定してください。

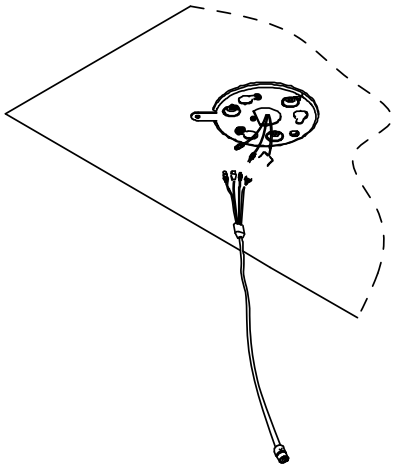
【ご注意】
製品重量に十分耐えられるよう、安全にしっかりと固定してください。

ステップ2



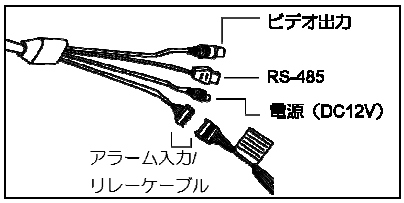
ケーブル（映像、電源、制御（RS-485）、アラーム）を配線穴から引き出してください。

ステップ3



接続ケーブルを天井の配線穴から引き出したケーブルと接続します。
ケーブルの接続については、下のイラストと接続表をご確認下さい。

外部アラーム機器を接続する場合、アラーム入力/リレーケーブルに機器を接続し、アラーム入力/リレーケーブルを接続ケーブルに接続して下さい。



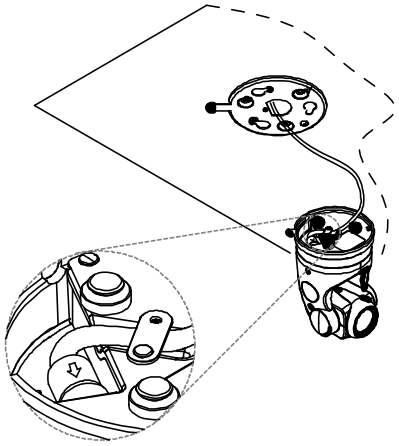
アラーム入力/リレーケーブル

青	アラーム（COM）
緑	アラーム１（NO）
黄	アラーム２（NO）
オレンジ	リレー1（ OM）
赤	リレー1（NO）
茶	リレー2（COM）
黒	リレー2（NO）

【設置上のご注】

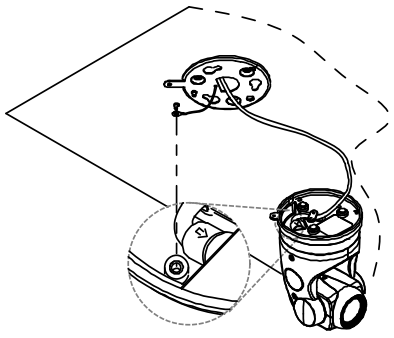
- ビデオ出力は BNC コネクタです。
- RS485 接続は極性（＋、－）があります。間違えて接続されますと、動作しませんのでご注意下さい。
- 電源は付属の AC アダプタをご使用下さい。
- アラーム入力は、TTL レベルです。（動作時：COM（コモン）に短絡、非動作時：オープン）
  （参照：27 ページ「アラーム設定」）
- アラーム出力は、リレー出力です。必ず定格範囲内（接点容量：0.5A 125V AC、1A 30V DC）でご使用ください。

ステップ４



接続ケーブルをカメラに接続します。矢印マークのついた面が天井側に向くようにして、カメラ側のコネクタに差し込みます。
コネクタに差し込んだ接続ケーブルは、カメラのケーブル固定スライドで固定して下さい。

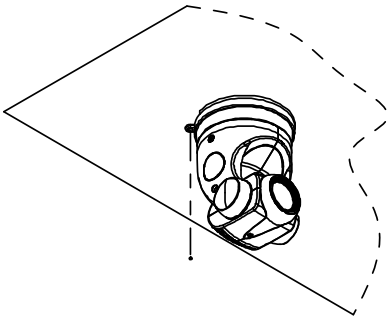
ステップ５



カメラマウントの安全ワイヤーを、安全ワイヤー固定ネジを使用してカメラ本体に取り付けてください。

【ご注意】
万一に備えて安全ワイヤーは確実に固定してください。

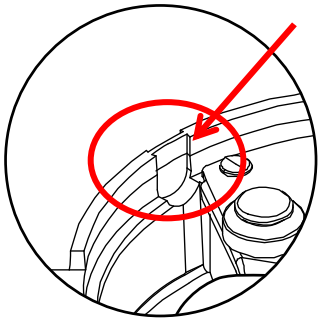
ステップ６



ケーブルを天井の配線穴の中に収め、カメラをカメラマウントに合わせ、時計周りに回して固定します。固定したカメラとカメラマウントをカメラ固定ネジで固定します。

天井に穴を開けない場合

カメラ底部にある配線用ノックアウト部を切り取って設置して下さい。

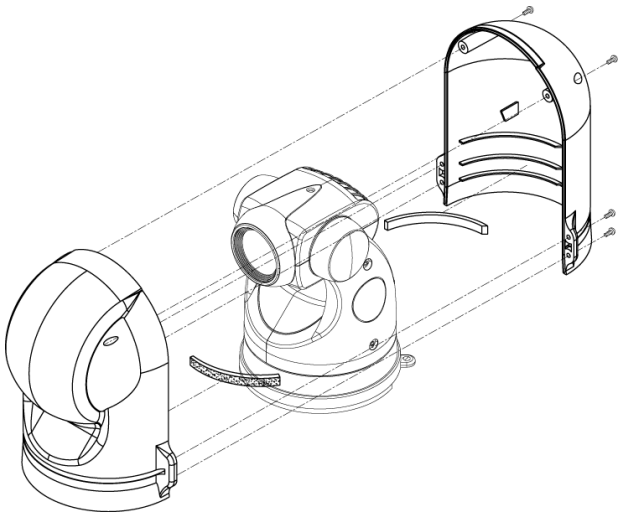


【設置上のご注意】

・屋外に設置した際、各ケーブルコネクタは屋外用ボックスや自己融着テープ等を使用して、確実に防水処理を施して下さい。防水処理が不完全な場合、雨水が浸入して誤動作や故障の原因となることがありますのでご注意下さい。

1-3.クリアハウジングの取付け方法

【参考】
- 本製品は SCZ-2000 専用のクリアハウジングです。
- SCZ-2000 を汚れ、雨風から守ります。



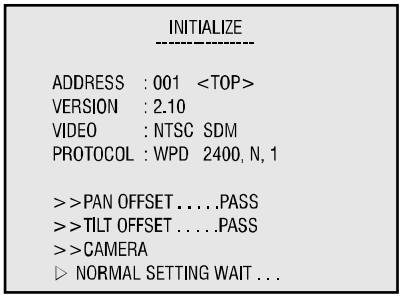
1	カメラを前後から挟み込むようにしてクリアハウジングを取り付けます。
2	付属のネジ×6 を使用して上図のようにクリアハウジングを固定します（6 箇所）。
3	ガタツキがないかどうか確かめて下さい。ガタツキがある場合、ネジを締めなおして、確実に固定して下さい。

【設置上のご注意】
- クリアハウジングは、SCZ-2000 の水平方向の回転に合わせて回転します。垂直方向の回転には合わせません。
- SCZ-2000 を垂直方向に回転させた場合、90°～190°の範囲では、撮影方向がクリアハウジングの不透明部に重なります。一度水平方向に回転させた後、垂直方向に回転させて撮影方向を調整して下さい。
- 定期的にひび割れ、欠け、ネジの緩みがないかをご確認下さい。これらを発見した場合ただちに使用を中止し、弊社又は販売店までご相談下さい。
- 定期的に本体のお手入れを行ってください。付着した汚れを長期間放置した場合、汚れが落ちなくなることがあります。
- クリアハウジングはカメラ本体への雨水の影響を軽減できますが、カメラ本体の防水保護等級（IP64）を上げるわけではありません。なるべく雨風が直接あたらないところに設置するようにしてください。
- クリアハウジングを使用した場合、ご使用環境によっては雨水がクリアハウジング内に溜まったり、虫が入ったりすることがあります。状況に応じて取付けの必要性の有無をご検討ください。

2．メインメニューの設定

2-1.本機の起動

本機には電源スイッチがありません。電源を投入すると自動的に起動します。起動直後は以下のような画面（INITIALIZE 画面）が表示されます。20 秒～30 秒程度経過すると通常の撮影画面になります。



【使用上のご注意】
INITIALIZE 画面が表示されている間は本機の状態確認のために一定時間、自動的に水平旋回・垂直旋回を行います。電源投入時には本機の旋回範囲内に動作を妨げるようなものが周囲にないことをご確認ください。旋回中に動作を妨げるようなものに当たったりケーブルが絡んだりすると、誤動作や故障の原因となることがありますのでご注意ください。

2-2.本機の基本操作

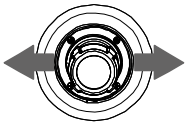
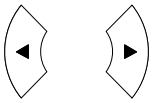
①カメラ ID の指定

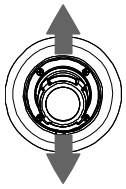
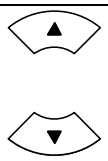
本機を操作（パンチルトズーム操作・MAIN MENU 設定）する場合、設置時にダイヤルで設定したカメラ ID を指定する必要があります。

■キーボードコントローラーSOK-1000 を使用する場合
操作したいカメラ ID の番号ボタン ＋ [ENT]ボタン を押します。
例：カメラ ID1 のカメラを操作したい場合： ［1］ ＋ ［ENT］
例：カメラ ID12 のカメラを操作したい場合： ［1］ ＋ ［2］ ＋ ［ENT］
■赤外線リモコンユニット SOK-1100 を使用する場合
操作したいカメラ ID の番号ボタン ＋ [PROG]ボタン を押します。
例：カメラ ID1 のカメラを操作したい場合： ［1］ ＋ ［PROG］
例：カメラ ID12 のカメラを操作したい場合： ［1］ ＋ ［2］ ＋ ［PROG］

②パン（水平旋回）・チルト（垂直旋回）・ズーム操作

パン・チルト・ズーム操作については、以下のように行います。

操作内容	キーボードコントローラー SOK-1000	赤外線リモコンユニット SOK-1100
パン（水平旋回）		

チルト（垂直旋回）		
ズーム	 右回転： ズームイン 左回転： ズームアウト	 TELE： ズームイン WIDE： ズームアウト
フォーカス	 NEAR：近距離 FAR：遠距離	 NEAR：近距離 FAR：遠距離

3. MAIN MENU（メインメニュー）の設定

3-1. MAIN MENU（メインメニュー）の構成

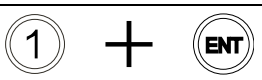
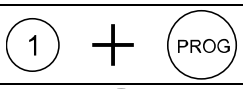
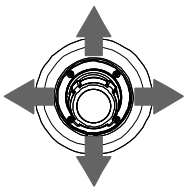
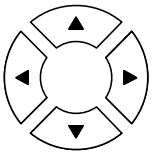
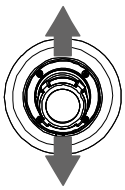
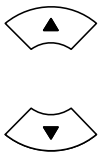
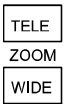
メニュー	設定項目	内容	参照ページ
動作設定（MOTION MENU）			
	プリセット設定 （PRESET）	プリセットポジション（あらかじめ指定した撮影方向）の設定を行います。 最大 63 箇所の設定が可能です。	19ページ
	ツアー（巡回）設定 （TOUR）	ツアー（任意のプリセットポジションを巡回する機能）の設定を行います。 最大８通りの設定が可能です。	20ページ
	スキャン設定 （SCAN）	スキャン（任意の２点間の水平往復動作）の設定を行います。 最大４通りの設定が可能です。	22ページ
	パターン （PATTERN）	パターン（あらかじめ指定した手動操作を登録し、リピートする機能）の設定を行います。 最大２通りの設定が可能です。	24ページ
	エリア設定 （AREA）	指定した撮影エリアに名称を設定します。 最大4箇所の設定が可能です。	26ページ
	アラーム設定 （ALARM）	外部アラーム機器との連動設定を行います。 最大2通りの設定が可能です。	27ページ
	プライバシーマスク設定 （PRIVACY）	撮影範囲内の特定の場所をマスキング（目隠し）登録します。	29ページ
ドーム設定（DOME MENU）			
	カメラタイトル設定 （TITLE）	画面上に表示させるカメラタイトルを設定します。	30ページ
	カメラ動作保全機能 （POWER UP ACTION）	停電復旧後の動作継続について設定します。	30ページ
	パーク設定	一定時間操作がない場合に、登録されたポジシ	30ページ

	（PARK ACTION）	ョンに戻る機能設定を行います。	
	OSD設定 （DISPLAY ON/OFF）	モニターに表示させるOSD項目を設定します。	31ページ
	ズーム連動スピード調整機能 （SPEED BY ZOOM）	ズーム比率に合わせたパン・チルト動作を行うよう設定します。	31ページ
	ファンヒーター設定 （FAN/HEATER）	カメラ内蔵のファン・ヒーター動作に関する設定を行います。	31ページ
	ファクトリーリセット （FACTORY SET）	ドーム設定内の設定項目を向上出荷時状態に戻します。	32ページ
カメラ設定（CAMERA MENU）			
	フォーカス設定 （FOCUS）	フォーカス動作の設定を行います。	33ページ
	デジタルズーム設定 （D-ZOOM）	デジタルズーム機能の有効/無効を設定します。	33ページ
	ホワイトバランス設定 （WHITE BAL）	ホワイトバランスの設定を行います。	33ページ
	逆光補正機能 （BACKLIGHT）	逆光補正機能のレベル設定を行います。	34ページ
	カメラ露出設定 （EXPOSURE）	カメラの明るさ小生機能に関する設定を行います。	34ページ
	デイナイト機能 （DAY/NIGHT）	デイナイト機能に関する設定を行います。	36ページ
	アイリス設定 （IRIS SET）	アイリス（レンズ絞り）に関する設定を行います。	37ページ
	ファクトリーリセット （FACTORY）	カメラ設定内の設定項目を向上出荷時状態に戻します。	38ページ
設定クリア		動作設定内の設定項目を向上出荷時状態に戻します。	38ページ

3-2. MAIN MENU（メインメニュー）の起動・操作

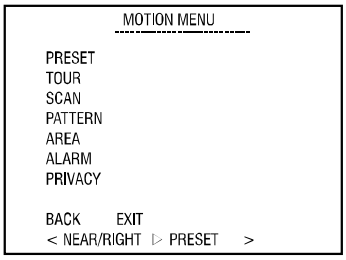
MAIN MENU の起動・操作は以下のようにして行います。

起動・操作したいカメラのカメラ ID をあらかじめ指定しておく必要があります（参照：ページ 15）。

	操作	キーボードコントローラー SOK-1000	赤外線リモコンユニット SOK-1100
MAIN MENU の起動	①カメラ ID を指定する。		
	②MAIN MENU を起動する。	 長押し	 長押し
項目の選択	設定したい項目にカーソルを合わせる。 ※各項目の右側に ▷ マークがある項目については、下層のメニューがあることを示しています。ジョイスティック（キーボードコントローラー）またはカーソル右ボタン（赤外線リモコンユニット）で右に移動すると、下層のメニューに移動します。		
数値の増減	各項目の数値の増減を行う。	 上：数値増 下：数値減	 上：数値増 下：数値減
文字の選択	[LABEL]や[TITLE]等、文字を選択する。	 右回転：文字入力 左回転：文字消去	 TELE：文字入力 WIDE：文字消去
項目の決定	[NEAR]ボタンを押す。		

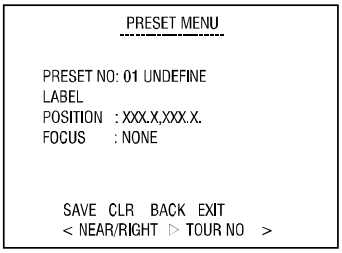
3-3.動作設定（MOTION MENU）

カーソルを「動作設定（MOTION MENU)」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「動作設定（MOTION MENU)」に入ります。
PTZ カメラの動作設定を行います。

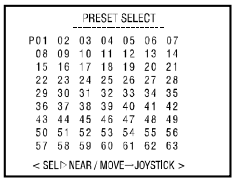


①プリセット設定（PRESET）

あらかじめ記録してある撮影方向を指定することにより、その方向に自動的にカメラが旋回します。
最大 63 箇所まで登録可能です。

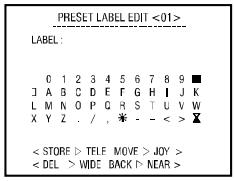


1 プリセット No.の設定



「プリセット No.（PRESET NO)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。
設定するプリセット No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。
または、キーボードのテンキーボタンから
1．設定する番号を押し、
2．[PSET]ボタンを長押し（2 秒以上）すると、登録されます。

2 プリセットポジション名の登録



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。

3 プリセットポジションの設定

「ポジション（POSITION)」にカーソルを合わせ、ジョイスティックを右に動かします。

ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に動かして撮影したい場所に移動させ、

ジョイスティックの回転でズーム比を決めてください。

撮影方向が決まったら、「NEAR」を押して決定します。

4 **フォーカスモードの設定**

「フォーカス（FOCUS）」にカーソルを合わせ、ジョイスティックを右に動かします。

「自動（AUTO）」	自動でフォーカス調整を行います。
「マニュアル（MANUAL）」	手動でフォーカス調整を行います。

【ご注意】

以下の環境では、オートフォーカスが正しく動作しない場合があります。

- 監視するエリアの光量が十分でない場合
- スローシャッター（電子増感アップ機能）を使用している場合
- 小さいものを高（ズーム）倍率で撮影する場合
- 撮影エリアに近距離の被写体と、遠距離の被写体が混在する場合

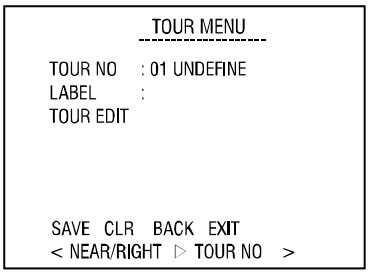
5 **設定の終了**

「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

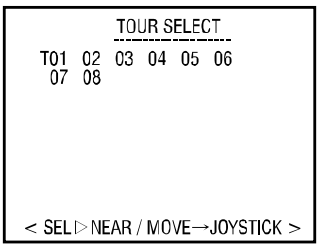
②ツアー（巡回動作）設定（TOUR MENU）

複数のプリセットポジションを巡回する機能です。

最大８プログラムまで登録可能です。



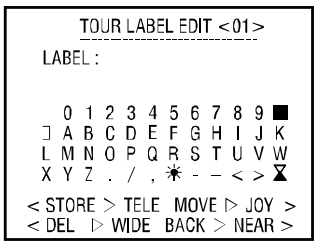
1 ツアーNo.の設定



「ツアーNo.（TOUR NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

設定するツアーNo.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。
最大８プログラムまで登録可能です。

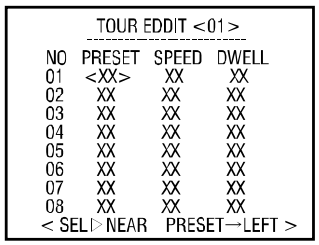
2 ツアー名の登録



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。

3 ツアー内容の設定



「NO」順に、ツアー（巡回動作）させる設定を行います。
最大 15 箇所までの登録が可能です。
<PRESET>項目にて、登録済みのプリセットポジション（プリセット No.）を選択します。

ジョイスティックを左に動かすと、プリセットポジション選択画面が表示されます。

選択したら、ジョイスティックを回転させて決定します。

<SPEED>項目にて、動作スピードを設定します。（1～63 段階）（数字が大きいほど速い動作になります）
<DWELL>項目にて、プリセットポジションでの静止時間を設定します。（1～99 秒間）

4 設定の終了

「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

③スキャン設定（SCAN MENU）

設定された２点間を水平方向にオートパン（自動往復動作）を行います。
最大４プログラムまで登録可能です。

```
SCAN MENU

SCAN NO   : 01 UNDEFINE
LABEL     :
START POS : XXX.X, XXX.X
END POS   : XXX.X, ---
SPEED     : XX
DWELL     : XX
FOCUS     : NONE

 SAVE  CLR  BACK  EXIT
< NEAR/RIGHT ▷ SCAN NO  >
```

1 スキャン No.の設定

```
SCAN SELECT
 S01  02  03  04




< SEL▷NEAR / MOVE→JOYSTICK >
```

「スキャン No.（SCAN NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

設定するスキャン No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。
最大４プログラムまで登録可能です。

2 スキャン名の登録

```
SCAN LABEL EDIT <01>
LABEL :

  0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ■
 ┘A B C D E F G H I J K
 L M N O P Q R S T U V W
 X Y Z . / , ☀ - - < > ⧗
< STORE > TELE  MOVE ▷ JOY >
< DEL  ▷ WIDE  BACK > NEAR >
```

ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。

3 スキャン開始点、終了点の設定

```
SCAN START POSITION




POSITION  : 359.9, -45.0
< EXIT >  FOCUS NEAR  >
```

「開始点（START POS）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に動かして撮影したい場所に移動させ、

ジョイスティックの回転でズーム比を決めてください。

撮影開始点が決まったら、「NEAR」を押して決定します。
「終了点（END POS）」も同様に設定します。

```
SCAN END POSITION




POSITION  : 359.9
< EXIT ▷  FOCUS NEAR  >
```

スピード（SPEED）の設定

「スピード（SPEED）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

ジョイスティックを上下に動かしスピードを設定します。

１～６４段階設定できます。（数字が大きいほど速い動作になります。）
DWELL の設定
開始点、終了点のそれぞれのポジションでの静止時間を設定します。（0～59 秒）

4　フォーカスモードの設定

「フォーカス（FOCUS）」にカーソルを合わせ、ジョイスティックを右に動かします。

「自動（AUTO）」	自動でフォーカス調整を行います。
「マニュアル（MANUAL）」	手動でフォーカス調整を行います。

【ご注意】
以下の環境では、オートフォーカスが正しく動作しない場合があります。

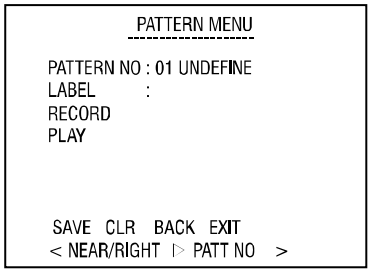
- 監視するエリアの光量が十分でない場合
- スローシャッター（電子増感アップ機能）を使用している場合
- 小さいものを高（ズーム）倍率で撮影する場合
- 撮影エリアに近距離の被写体と、遠距離の被写体が混在する場合

5　設定の終了

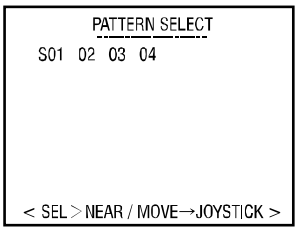
「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

④パターン設定（PATTERN MENU）

手動で操作したカメラの動き（パン・チルト・ズーム）を記憶し、登録できる機能です。
最大 4 プログラムまで登録可能です。
1 プログラムあたり、最大 60 秒まで記憶できます。

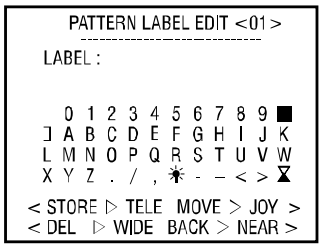


1 パターン No.の設定



「パターン No.（PATTERN NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。
設定するパターン No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。
最大４プログラムまで登録可能です。

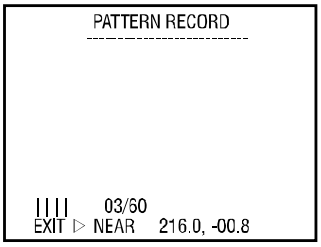
2 パターン名の登録



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。

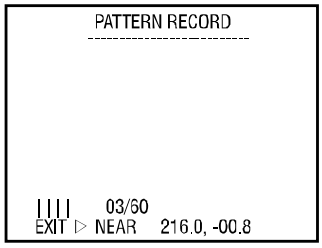
3 カメラ動作の記録（RECORD）



「記録（RECORD）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

カメラを操作できる状態になります。カメラを操作して動きのパターンを記録します。
記録中の画面上部に、「PATTERN RECORD」の文字が表示され、画面下部に記録時間インジケーターとともにパターンを記録した時間（秒）が表示されます。（例：「**/60」）
60 秒未満で記録する場合は、記録を終了したいときに「NEAR」を押します。その時点までの動作が記録されます。

4 **記録動作の再生（PLAY）**



「記録動作の再生（PLAY）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

記録されたパターンが再生され、画面上部に、「PATTERN PLAY」の文字が表示され、画面下部に記録時間インジケーターとともにパターンを記録した時間（秒）が表示されます。（例：「**/60」）

5 **設定の終了**

「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

⑤エリア設定（AREA）

特定の撮影エリアに名称設定できる機能です。
登録した開始点から終了点までの、水平方向の範囲に名称が設定されます。

【参考】
同一の水平位置での、垂直方向の範囲への名称設定はできません。また、登録された名称が表示される範囲は、垂直方向の角度に関係なく、登録された水平方向の範囲内で表示されます。

最大４エリアまで登録可能です。

```
AREA MENU

AREA NO  : 01 UNDEFINE
LABEL    :
START PAN POS. : XXX.X
STOP  PAN POS. : XXX.X



 SAVE  CLR  BACK  EXIT
< NEAR/RIGHT > AREA NO  >
```

1 エリア No.の設定

```
AREA SELECT
A01  02  03  04



< SEL > NEAR / MOVE→JOYSTICK >
```

「エリア No.（AREA NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

設定するエリア No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。
最大４エリアまで登録可能です。

2 エリア名の登録

```
AREA LABEL EDIT <01>
LABEL :

  0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ■
] A B C D E F G H I J K
L M N O P Q R S T U V W
X Y Z . / , ✱ - – < > ⧗
< STORE ▷ TELE  MOVE > JOY >
< DEL   ▷ WIDE  BACK > NEAR >
```

ここで登録された名前が、エリアネーミングとして OSD に表示されます。

ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。

3 エリア開始点、終了点の設定

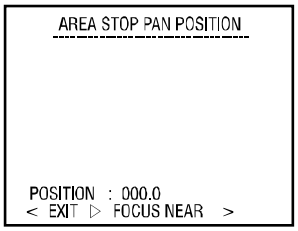
```
AREA START PAN POSITION



POSITION  : 359.9
< EXIT ▷ FOCUS NEAR  >
```

「開始点（START PAN POS）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に撮影したい場所に移動させ、

ジョイスティックの回転でズーム比を決めてください。

開始点が決まったら「NEAR」を押して決定します。



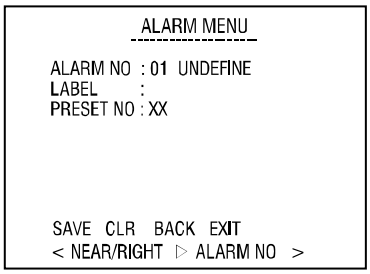
「終了点（STOP PAN POS）」も同様に設定します。

4 **設定の終了**

「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

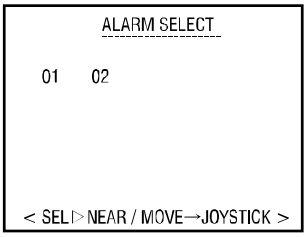
⑥アラーム設定（ALARM）

外部アラーム機器に連動させ、PTZ カメラをプリセットポジションに移動させる機能です。
最大 2 プログラムまで登録可能です。（アラーム入力ポート：2 ポート）
あらかじめ、プリセットポジションを設定しておく必要があります。
（参照：19 ページ「プリセット設定」）



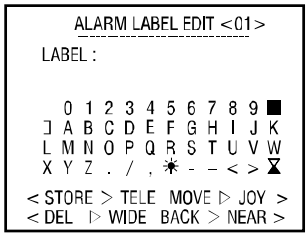
【ご注意】
アラーム入力の定格（DC5V）を超えない外部アラーム機器を接続してください。
定格を超えたご使用の場合、カメラが故障する原因となります。
ノーマルオープンで動作します。

1 **アラーム No.の設定**



「アラーム No.（ALARM NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

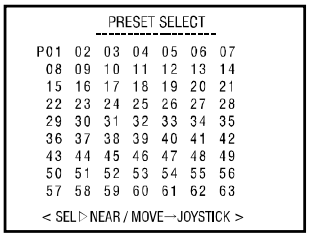
2 アラーム名の設定



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。

3 プリセット No.（PRESET NO）の設定



登録済みのプリセットポジションを選択します。

「プリセット No.（PRESET NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

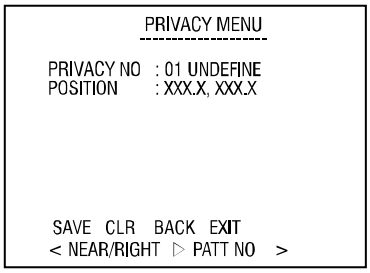
設定するプリセット No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

4 設定の終了

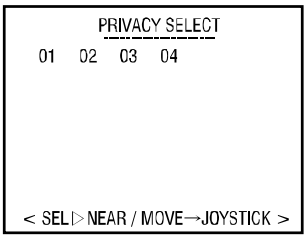
「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

⑦プライバシーマスク設定（PRIVACY）

撮影範囲内の特定の場所をマスキング（目隠し）できる機能です。
最大４箇所まで設定できます。



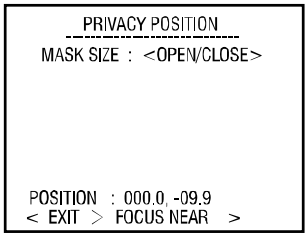
1 プライバシーNo.設定（PRIVACY NO）



「プライバシーNo.（PRIVACY NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

設定するプライバシーNo.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

2 プライバシーゾーン設定（POSITION）



「ポジション（POSITION）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に撮影したい場所に移動させ、プライバシーゾーン設定したいエリアにあわせます。

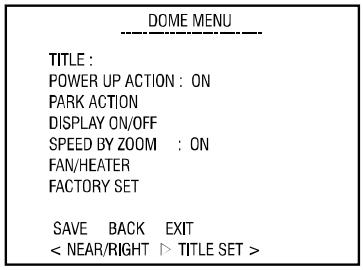
【ゾーンサイズの調整】
キーボードの（アイリス）「OPEN」ボタン：
エリアを大きくします。
キーボードの（アイリス）「CLOSE」ボタン：
エリアを小さくします。

3 設定の終了

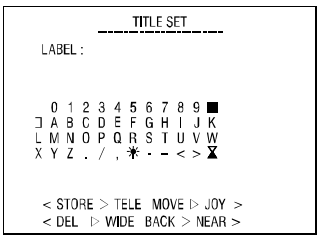
「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	１つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

3-4.ドーム設定（DOME MENU）

カーソルを「ドーム設定（DOME MENU）」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「ドーム設定（DOME MENU）」に入ります。



①カメラタイトル設定（TITLE）



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

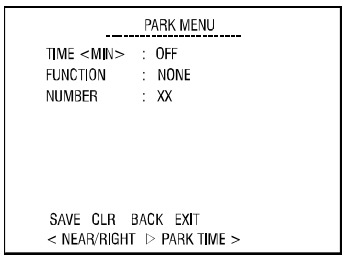
回転で文字を決定（入力）します。

②カメラ動作保全機能（POWER UP ACTION）

動作中に電源が切れた場合、復電後に電源が切れる直前の動作を継続させる機能です。
初期設定：ON

③パーク設定（PARK ACTION）

一定時間、カメラ操作が行われない場合、登録された動作に自動的に戻る機能です。

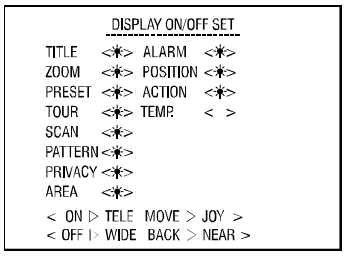


時間設定 （TIME<MIN>）	操作が行われなくなってから、登録された動作に戻るまでの時間設定を行います。 設定項目の表示は次のように変わります。 OFF ⇔ 05（分）⇔ 10（分）⇔ 20（分）⇔ 30（分）⇔ 40（分）⇔ 50（分）⇔ 60（分） 初期設定：OFF
動作設定 （FUNCTION）	*「時間設定（TIME<MIN>）」が「OFF」に設定されている場合は、選択できません。 一定時間経過後に戻る動作の設定を行います。 設定項目の表示は次のように変わります。 NONE ⇔ PRESET ⇔ TOUR ⇔ SCAN ⇔ PATTERN 初期設定：NONE

No.設定 （NUMBER）	「動作設定（FUNCTION）」で設定された動作設定の登録 No.を設定します。 （例：「動作設定（FUNCTION）」で‹TOUR›を設定した場合、設定可能な 01～08 が設定可能項目として表示されます） 初期設定：XX

④OSD 設定（DISPLAY ON/OFF）

モニターに表示される OSD 表示を項目ごとに、表示あり/なしを設定します。



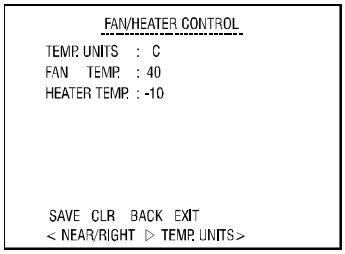
設定可能項目	カメラタイトル（TITLE）、ズーム比率（ZOOM）、プリセットポジション（PRESET）、スキャン（SCAN）、パターン（PATTERN）、プライバシーマスク（PRIVACY）、エリアネーミング（AREA）、アラーム（ALARM）、ポジションアドレス（POSITION）、動作表示（ACTION）
初期設定	TITLE ‹ON›、ZOOM ‹ON›、PRESET ‹ON›、SCAN ‹ON›、PATTERN ‹ON›、PRIVACY ‹ON›、AREA ‹ON›、ALARM ‹ON›、POSITION ‹ON›、ACTION ‹OFF›

⑤ズーム連動スピード調整機能（SPEED BY ZOOM）

「ON」	ズーム比率により、パン・チルト動作のスピードが変化し、最適な操作性、映像撮影が可能になります。 ズームする（ズーム倍率を大きくする）ほど、ゆっくりの動作になります。
「OFF」	調整機能を OFF にします。

⑥ファン・ヒーター設定（FANHEATER CONTROL）

カメラ内蔵のファン・ヒーターの動作に関する設定を行います。
基本的には初期設定で運用して下さい。



温度単位 （TEMP.UNIT）	温度の単位をセ氏（°C）またはカ氏（°F）から選択します。
ファン動作温度	ファンの動作開始温度を設定します。

（FUN TEMP）	
ヒーター動作温度 （HEATER TEMP）	ヒーターの動作開始温度を設定します。

⑦ファクトリーリセット（FACTORY SET）

「ドーム設定（DOME MENU）」内で設定された内容のみ、初期化します。

1 「ファクトリーリセット（FACTORY SET）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。
〈YES〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、設定が初期化されます。
〈NO〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

2 **設定の終了**

「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

3-5.カメラ設定（CAMERA MENU）

カーソルを「カメラ設定（CAMERA MENU）」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「カメラ設定（CAMERA MENU）」に入ります。
カメラの調整設定などを行います。

```
CAMERA MENU

FOCUS      : AUTO
D-ZOOM     : ON
WHITE BAL
BACKLIGHT  : OFF
EXPOSURE
DAY/NIGHT  : COLOR
IRIS SET
FACTORY
SAVE  BACK   EXIT
< NEAR/RIGHT ▷ FOCUS  >
```

①フォーカス設定（FOCUS）

「フォーカス設定（FOCUS）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

設定項目の表示は次のように変わります。
〈AUTO〉 ⇔ 〈ONE PUSH〉 ⇔ 〈MANUAL〉

「AUTO」 （自動）	常に自動でフォーカスを合わせます。 *手動でフォーカスを調整することはできません。
「MANUAL」 （マニュアル）	マニュアルでフォーカス調整を行います。
「ONE PUSH」 （ワンプッシュ）	カメラを動作させ一旦停止させると、自動でフォーカスを合わせます。 その後のマニュアルフォーカス調整が可能です。

初期設定：AUTO

②デジタルズーム設定（D-ZOOM）

デジタルズーム機能の有効/無効設定を行います。

〈ON〉	デジタルズーム機能を有効にします。
〈OFF〉	デジタルズーム機能を無効にします。

初期設定：ON

【ご注意】
デジタルズームのズーム比率が上がると、映像が粗くなる場合があります。

③ホワイトバランスの設定（WHITE BAL. MENU）

```
WHITE BAL. MENU

AWB MODE     : OUTDOOR
RED OFFSET   : --
BLUE OFFSET  : --
COLOR SETUP  : 50
SHARPNESS    : 08


BACK
< NEAR/RIGHT ▷ AWB MODE  >
```

「ホワイトバランスの設定（WHITE BAL. MENU）」を選択し、ジョイスティックを右に

動かします。

オートホワイトバランス設定（AWB MODE） 〈INDOOR〉：色温度、3000K～10500K の範囲で調整します。 〈OUTDOOR〉：　色温度、1800K～10500K の範囲で調整します。 〈MANUAL〉：　手動でホワイトバランスを設定します。 〈AWC〉：自動でホワイトバランスを調整します。 初期設定：OUTDOOR
赤オフセット設定（RED OFFSET） 赤色ゲイン値をマニュアル設定します。 *オートホワイトバランス設定を〈MANUAL〉に設定している場合に、設定可能です。 初期設定：-
青オフセット設置（BLUE OFFSET） 青色ゲイン値をマニュアル設定します。 *オートホワイトバランス設定を〈MANUAL〉に設定している場合に、設定可能です。 初期設定；-
カラー設定（COLOR SETUP） カラーをマニュアル設定します。 初期設定：50
シャープネス設定（SHARPNESS） シャープネスをマニュアル設定します。 初期設定：08

【参考】
次のような環境では、ホワイトバランス機能が正常に動作しない場合があります。

- 被写体周辺の色温度が非常に高い場合、または低い場合
- カメラへ蛍光灯の光が直接入光するような場合
- 光源が大きく変化するような環境

④逆光補正機能（BACKLIGHT）

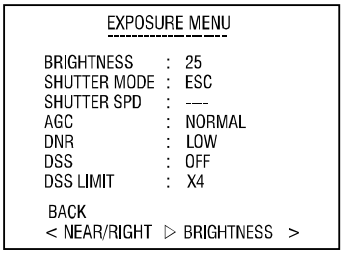
逆光補正機能のレベルを設定します。

〈OFF〉	逆光補正機能を無効にします。
〈LOW〉	18dB まで補正します。
〈MID〉	30dB まで補正します。
〈HIGH〉	34dB まで補正します。

初期設定：OFF

⑤カメラ露出設定（EXPOSURE）

カメラの明るさに関する設定を行います。



明るさ調整（BRIGHTNESS）

カメラ映像の明るさ調整を行います。

0～99 の範囲で設定できます。数値が大きいほど明るい映像になります。

初期設定：25

シャッターモード設定（SHUTTER MODE）

シャッタースピードのモードを設定します。

〈ESC〉	環境に合わせて自動的にシャッタースピードを調整します。
〈MANUAL〉	シャッタースピードを手動で設定します。 設定範囲：1/60～1/120000
〈ANTI F〉	フリッカーレス機能を有効にします。

初期設定：ESC

【参考】
電源周波数が 50Hz の地域では、蛍光灯などが光源の場合、映像にチラツキが発生する場合があります。そのような場合には、〈ANTI F〉に設定してください。

シャッタースピード設定（SHUTTER SPD）

「シャッターモード設定（SHUTTER MODE）」で〈MANUAL〉に設定した場合、この項目でシャッタースピードを設定します。

設定範囲：1/60～1/120000、×2～×128（例、[×2]の場合、2 秒間電子シャッターを開放します）

【参考】
シャッターモード設定（SHUTTER MODE）を〈MANUAL〉に設定している場合のみ、設定可能です。

オートゲインコントロール設定（AGC）

低照度時の映像を明るく補正する機能です。ゲイン幅が大きいと映像にノイズが目立つ場合があります。

〈NORMAL〉	ゲイン幅を 6～30dB に設定
〈HIGH〉	ゲイン幅を 6～34dB に設定
〈OFF〉	ゲイン幅を 6dB に固定

初期設定：NORMAL

【設定上のご注意】
デイナイト機能を〈AUTO1〉に設定した場合は、オートゲインコントロール（AGC）を〈NORMAL〉に設定してください。
オートゲインコントロール（AGC）を〈NORMAL〉に設定していない場合、低照度時に自動的に白黒に切替りません。
デイナイト機能を〈AUTO2〉に設定した場合は、オートゲインコントロール（AGC）

を〈HIGH〉に設定してください。
オートゲインコントロール（AGC）を〈HIGH〉に設定していない場合、低照度時に自動的に白黒に切替りません。
（参照：36 ページ「デイナイト機能設定」）

ノイズリダクション機能（SSNR）

〈LOW〉	ノイズリダクション機能を LOW レベルに設定します。
〈MID〉	ノイズリダクション機能を MIDDLE レベルに設定します。
〈HIGH〉	ノイズリダクション機能を HIGH レベルに設定します。
〈OFF〉	ノイズリダクション機能を無効にします。

初期設定：LOW

電子感度アップ機能（SENS-UP MODE）

低照度時にシャッタースピードを遅くし、感度をアップする機能です。

〈OFF〉	電子感度アップ機能を無効にします。
〈AUTO〉	電子感度アップ機能を有効にします。 「SENS LIMIT」（感度アップ制限設定）で、制限値を設定してください。

【ご注意】
動きのある被写体に、残像が残ったりする場合があります。実際の映像を確認しながら設定してください。

【設定上のご注意】
デイナイト機能（DAY/NIGHT）を〈AUTO〉または、〈B/W〉に設定されている場合、電子感度アップ機能（SENS-UP MODE）を〈AUTO〉に設定しても有効になりません。
デイナイト機能（DAY/NIGHT）の設定が優先されます。
（参照：36 ページ「デイナイト機能設定」）

感度アップ制限設定（SENS LIMIT）

電子感度アップ機能を設定された数値まで、有効に設定されます。
〈×2〉〈×4〉〈×6〉〈×8〉〈×10〉〈×12〉〈×14〉〈×16〉〈×24〉〈×32〉　〈×64〉〈×128〉
初期設定：〈×4〉

【参考】
電子感度アップ機能（SENSUP）にて〈AUTO〉に設定している場合のみ、この項目の設定値が有効になります。

⑥デイナイト機能設定（DAY/NIGHT）

〈AUTO1〉	明るさ（照度）により、自動的にカラー映像/白黒映像を切替えます。 暗いとき（約 2lx）、[カラー→白黒]になります。 明るいとき（約 5lx）、[白黒→カラー]になります。
〈AUTO2〉	明るさ（照度）により、自動的にカラー映像/白黒映像を切替えます。 暗いとき（約 1lx）、[カラー→白黒]になります。

	明るいとき（約 3.5lx）、[白黒→カラー]になります。
〈COLOR〉	常時カラー映像で撮影します。
〈BW〉	常時白黒映像で撮影します。

初期設定：〈COLOR〉

【参考】
[カラー→白黒] に切替わるとき、または[白黒→カラー]に切替わるときに画面に黒い物体が動くように見える場合があります。
これは、IR カットフィルターが動作する現象で、不良ではありません。

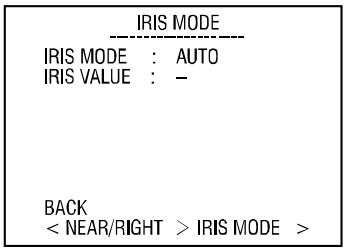
【設定上のご注意】
〈AUTO1〉に設定した場合は、オートゲインコントロール（AGC）を〈NORMAL〉に設定してください。
オートゲインコントロール（AGC）を〈NORMAL〉に設定していない場合、低照度時に自動的に白黒に切替りません。
〈AUTO2〉に設定した場合は、オートゲインコントロール（AGC）を〈HIGH〉に設定してください。
オートゲインコントロール（AGC）を〈HIGH〉に設定していない場合、低照度時に自動的に白黒に切替りません。
（参照：35 ページ「オートゲインコントロール設定」）

デイナイト機能、オートゲインコントロール、電子感度アップ機能の組合せ設定について

オートゲインコントロール	デイナイト機能			
	〈AUTO1〉	〈AUTO2〉	〈COLOR〉	〈B/W〉
〈NORMAL〉	〈AUTO1〉有効（電子感度アップ無効）	－（電子感度アップ無効）	〈COLOR〉有効（電子感度アップ有効）	〈B/W〉有効（電子感度アップ無効）
〈HIGH〉	－（電子感度アップ無効）	〈AUTO2〉有効（電子感度アップ無効）	〈COLOR〉有効（電子感度アップ有効）	〈B/W〉有効（電子感度アップ無効）
〈OFF〉	－（電子感度アップ無効）	－（電子感度アップ無効）	〈COLOR〉有効（電子感度アップ有効）	〈B/W〉有効（電子感度アップ無効）

⑦アイリス設定（IRIS SET）

アイリスの設定を行います。



アイリスモードの設定（IRIS MODE）

〈AUTO〉	アイリス（レンズ絞り）を自動で調整します。
〈MANUAL〉	手動でアイリスを調整します。

初期設定：AUTO

手動アイリス設定（IRIS VALUE）

「アイリスモードの設定（IRIS MODE）」で〈MANUAL〉に設定した場合、アイリス（レンズ絞り）を設定します。
設定範囲：00～99（数値が大きいほど、アイリス（レンズ絞り）が開放になります）
初期設定：--

⑧ファクトリーリセット（FACTORY）

「カメラ設定（CAMERA MENU）」内で設定された内容のみ、初期化します。

1 「ファクトリーリセット（FACTORY SET）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

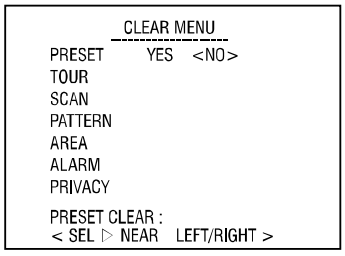
〈YES〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、設定が初期化されます。
〈NO〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

2 **設定の終了**

「SAVE」	設定した内容を登録します。 カーソルを「SAVE」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」	設定した内容を消去します。 カーソルを「CLR」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」	1 つ上のメニュー階層に戻ります。 カーソルを「BACK」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」	メニュー画面を終了します。 カーソルを「EXIT」に合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

3-6.設定クリア（CLEAR MENU）

カーソルを「設定クリア（CLEAR MENU）」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「設定クリア（CLEAR MENU）」に入ります。
「動作設定（MOTION）」で設定された内容を項目ごとに初期化します。



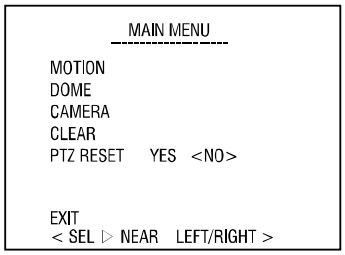
「設定クリア（CLEAR）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

各項目（「PRESET」～「PRIVACY」）を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

〈YES〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、設定が初期化されます。
〈NO〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

3-7.カメラ再起動（PTZ RESET）

カーソルを「カメラ再起動（PTZ RESET）」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「カメラ再起動（PTZ RESET）」に入ります。



「カメラ再起動（PTZ RESET）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

〈YES〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、カメラが再起動します。
〈NO〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

4.初期設定一覧

設定項目１	設定項目２	設定項目３	初期設定値
DIP スイッチの設定			
ループ設定			OFF
パリティ設定			NONE
通信速度の設定			2400bps
プロトコルの設定			PELCO-D(WPD)
メインメニューの設定			
ドーム設定	カメラ動作保全機能		ON
	パーク設定	時間設定	OFF
		動作設定	NONE
		No.設定	--
	OSD 設定		ACTION のみ OFF
	ズーム連動スピード調整機能		ON
	ファン・ヒーター設定	単位	゜C
		ファン動作設定	40℃
		ヒーター動作設定	－10℃
カメラ設定	フォーカス設定		ON
	デジタルズーム設定		ON
	ホワイトバランス設定	オートホワイトバランス設定	OUTDOOR
	赤色オフセット		-
	青色オフセット		-
	カラー設置		50
	シャープネス設定		08
	逆光補正機能		OFF
	カメラ感度設定	明るさ調整	25
		シャッターモード設定	ESC
		シャッタースピード設定	----
		オートゲインコントロール設定	NORMAL
		ノイズリダクション機能	LOW
		電子感度アップ機能	OFF
		感度アップ制限設定	×4
	デイナイト機能		COLOR
	アイリス設定	アイリスモード設定	AUTO

5.その他

・モーション設定/ドーム設定/カメラ設定は、カメラ本体のメモリーに記録されます。キーボードコントローラーSOK-1000 や赤外線リモコンユニット SOK-1200 に記録されるわけではありませんので、制御機器を交換しても、本機に設定した内容はそのまま使用できます。

・本機には電源スイッチがありません。電源 OFF は本機に接続された AC アダプターを取り外してください。また、電源を OFF にしても本機に設定した内容はそのまま保持されます。

・本機の電源が入っている間は、手でカメラを動作させないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。特にレンズやクリアハウジングの清掃を実施する際は特にお気をつけください。

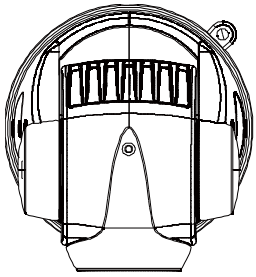
・本機には、自動的にオートフォーカスをメンテナンスする機能が備わっております。一定時間フォーカスに動作がない場合（被写体に変化がなかったり、カメラが動かなかったりした場合）、自動的にレンズが動作し、フォーカスが変化します。また、メンテナンス中は画面上部に「LENS REFRESH」と表示されます。この動作は数秒間で終了し、終了後は元のフォーカス位置に戻ります。故障ではありませんのでご了承ください。

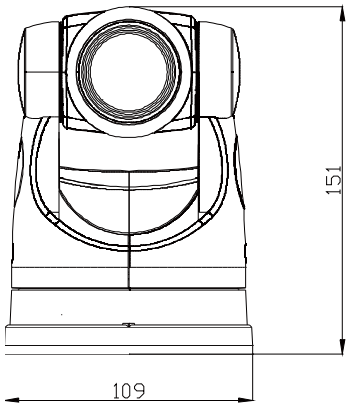
6.仕様

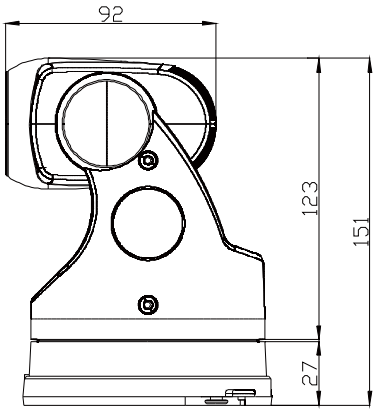
商品名	パンチルトズームカメラ
型式	SCZ-2000
カメラ部	
撮像素子	1/4 型インターライン転送方式 CCD
有効画素数	約 38 万画素、768（水平）×494（垂直）
映像出力	1.0Vp-p 75Ω（BNC）
同期方式	内部同期方式
テレビジョン方式	NTSC 方式準拠
解像度	水平：520TV 本以上（中心部）
最低被写体照度	カラー：0.7 lx（F=2.8）　B/W：0.02 lx（F=2.8）
デイナイト切換え	COLOR/AUTO1/AUTO2/BW 選択可能
SN 比	50dB 以上（AGC OFF 時）
電子シャッター	1/60～1/120,000 秒
電子感度アップ	×2～×128
フリッカーレス	ECS/MANUAL/ANTI F 選択可能
ホワイトバランス	ATW/AWC/Manual 選択可能
プライバシーゾーン	4 ゾーンマスク
オートスキャン	4 スキャン/オートスキャン
プリセットポジション	63 箇所
ツアー	8 ツアー
パターン	4 パターン
エリア	4 エリア
アラーム	2-アラーム入力（TTL レベル） 2-リレー出力（DC30V 500mA、AC125V 200mA）
システムコントロール	RS-485（2P）
回転台部	
水平回転範囲	360°エンドレス旋回
垂直回転範囲	－45°～190°（デジタルフリップ）
回転速度	パン：110°/秒（プリセット110°/秒　チルト：35°/秒（プリセット50°/秒
レンズ部	
ズーム	光学 10 倍、デジタルズーム 10 倍
焦点距離	f=3.8～38 mm
画角	水平：51.2°～5.58°、垂直：39.3°～4.27°
最大口径比	F=2.8
一般仕様	
防塵・防水規格	IP64
電源電圧	DC12～15V
消費電力	18W（最大）
使用温度範囲	-10℃～+55℃
使用湿度範囲	20%～75%RH（結露なきこと）
外形寸法	Φ109（W）× 151（H）mm
質量	約 1.2kｇ
付属品	取扱説明書、カメラマウント、入力/リレーケーブル、接続ケーブル、 カメラマウント取付けネジ×3、カメラ固定ネジ×1、安全ワイヤー固定ネジ×１、 AC アダプター、クリアハウジング、クリアハウジング固定ネジ×6

7.外形寸法図

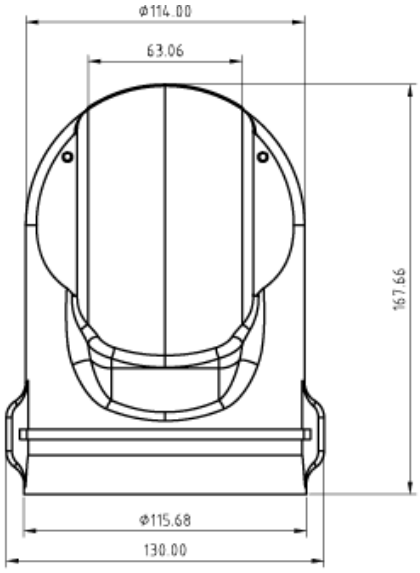
SCZ-2000（本体）

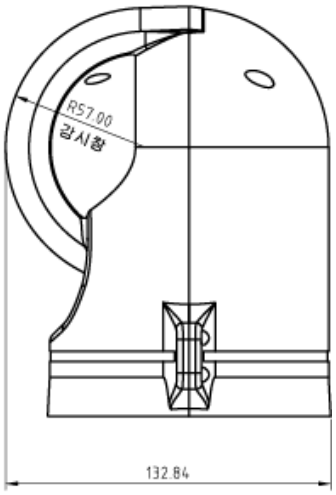


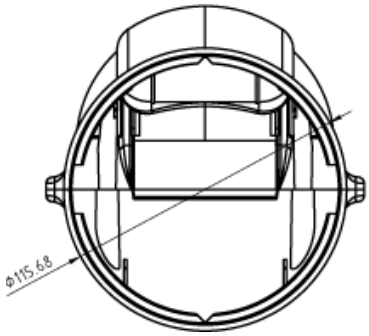




クリアハウジング







セルコ株式会社
〒607-8326
京都市山科区川田御出町 14 番 3
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

AT-346-88B